

「滋賀県交通安全フェア」大盛況！

～楽しく学ぼう交通ルール～

10月15日（土）午前10時から、竜王町総合運動公園「ドラゴンハット」にて、「滋賀県交通安全フェア」が行われ、約2万人の方に来場していただきました。

ステージでは、「オープニングセレモニー」として、交通事故犠牲者に黙祷を捧げた後、三日月大造知事によるあいさつに続き、近畿運輸局長、滋賀県警察本部長、竜



王町長から祝辞をいただきました。その後、無事故無違反運動の表彰や、優良運転者表彰などの表彰が行われました。また、トラック協会会長より、「おりづる会」に寄付目録の贈呈が行われました。



その後、ステージでは、県警音楽隊による演奏、交通安全紙芝居と交通教室、ご当地アイドル「フルーレット」による歌、アミンチュ親子交通安全劇場、抽選会などが行われました。ゲストとして、「タージン」や、お笑い芸人の「テツ and トモ」、そして滋賀県湖南市出身のプロボクサーの世界チャンピオンである山中慎介さんを迎え、「交通安全宣言」もしていただきました。



会場の「交通安全体験コーナー」には、シートベルトを着用して衝突時の衝撃体験ができる「シートベルトコンビンサー」や、飲酒ゴーグルをつけて歩く体験、子ども達に人気の「子ども免許証作成」などのコーナーがありました。白バイやパトカーなどの特殊車両展示コーナーや、飲食ブースや、ふわふわカイツブリのアトラクションコーナーなど、20種類ものコーナーがあり、各所に行列ができるほどでした。屋外では、白バイの走行実演や、衝突防止装置搭載車両体験など、大人も楽しめる体験コーナーがありました。



滋賀県交通安全女性団体連合会のコーナーでは、「オリジナル反射材をつくろう」ということで、子どもたちに好きな絵をマジックで描いてもらい、約900人の方に「オリジナルの反射材」を作ってもらいました。



また、公益財団法人「おりづる会」（交通遺児の会）のコーナーでは、募金活動を行い、10,138円のあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。

親子で楽しく、交通ルールを学んでいただけた一日となったようです。

